電位・温熱組合せ家庭用医療機器

MILD HEALTH Half
マイルドヘルスハーフ

管理医療機器

取扱説明書

はじめに

このたびは、“ MILD HEALTH マイルドヘルスハーフ Half ”をお求めいただきましてまことにありがとうございます。

この“ MILD HEALTH マイルドヘルスハーフ Half ”は、電位治療と温熱治療を合わせもった電位・温熱組合せ家庭用医療機器です

“ MILD HEALTH マイルドヘルスハーフ Half ”の機能を十分に理解してご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みいただき、注意事項を必ず守って正しくお使いくださる様お願いいたします。

なお、この取扱説明書の他に保証書が付いていますので共に大切に保管してください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

目　　次

●各部の名称とはたらき……P1

●安全のために必ず守ってください……P2～10

●仕　　様……P11

●正しいご使用の手順……P12･13

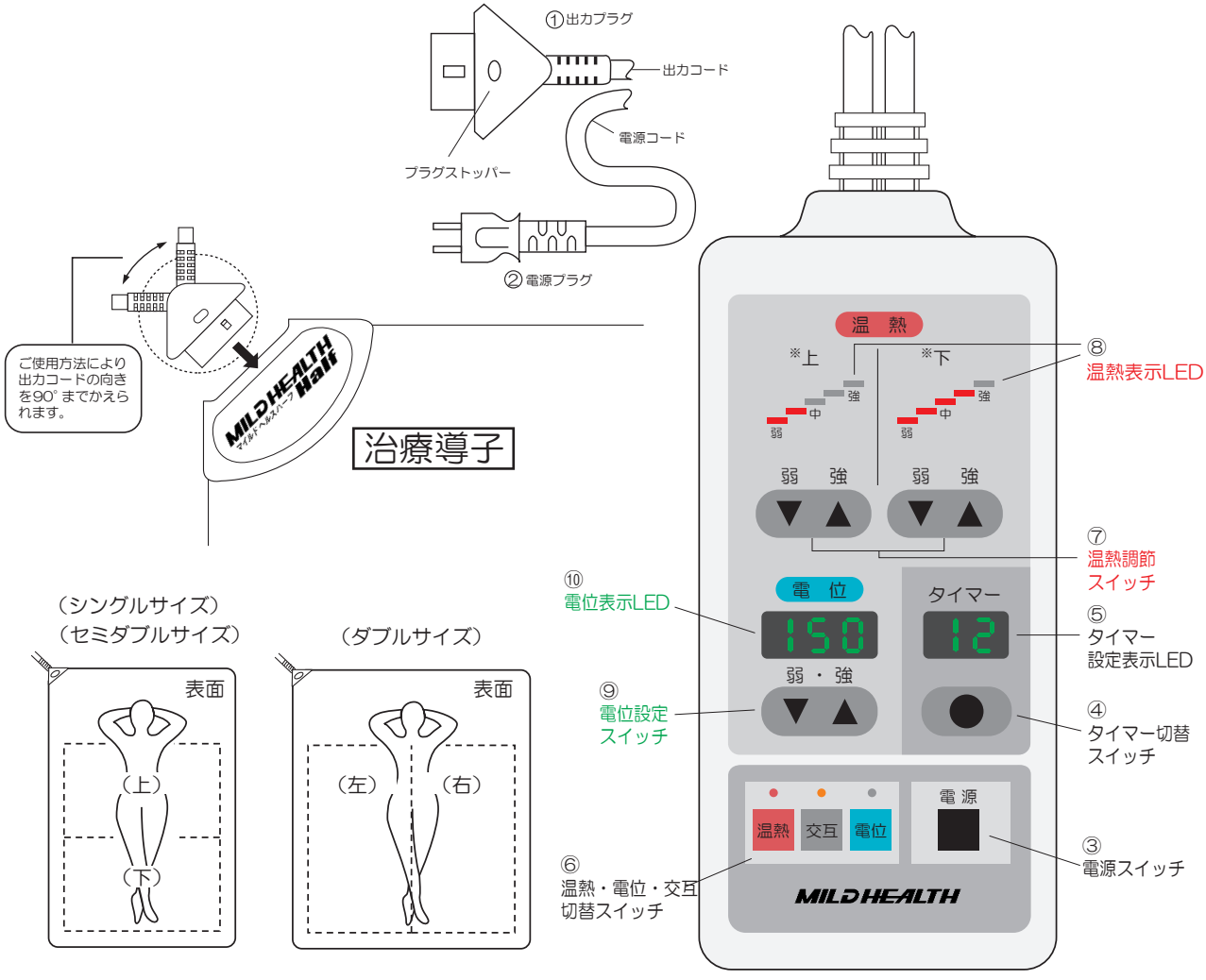
●治療時の操作方法及び効能又は効果……P14～19

●収納のしかたとお手入れのしかた……P20･21

●アフターサービスと保証について……P22

●故障かな？と思ったら……P23

各部の名称とはたらき



※文字の記載はシングルサイズ、セミダブルサイズの場合のものです。ダブルサイズの場合は「左」「右」となります。

名　称	はたらき	名　称	はたらき
①出力プラグ	治療導子と本体（コントローラー）を接続するプラグです。 ご使用方法により出力コードの向きを90度まで変えられます。	⑥温熱・電位・交互切替スイッチ	温熱治療、電位治療または交互治療を選択する為のスイッチです。
②電源プラグ	家庭用電源(交流100V）に接続するプラグです。	⑦ 温熱調節スイッチ	温熱治療時または交互治療時の温度調節を行う為のスイッチです。 ※温度調節は治療導子を半面ごとに設定することができます。
③電源スイッチ	このスイッチを押すと電源が「入」「切」されます。	⑧ 温熱表示LED	この表示は次の様な温度設定を示します。 （表示）「強」 「中」 「弱」 （温度）約50℃ 約35℃ 約22℃
④タイマー切替スイッチ	このスイッチを押すと温熱治療、電位治療及び交互治療の治療時間が選択されます。	⑨電位設定スイッチ	電位治療時または交互治療時の電位設定を行う為のスイッチです。
⑤タイマー設定表示LED	この表示は次の様に時間が設定されます。 （温熱治療の場合）1，5，8，12（時間） （交互治療の場合）1，5，8，12（時間） （電位治療の場合）1，3，5，8（時間）	⑩ 電位表示LED	この表示は次の様な電位設定を示します。 （表示）「150」「300」「400」「500」 （電位） -150、-300、-400、-500 （V／ピーク値）

安全のために必ず守ってください

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
誤った使い方をされますと事故の原因になります。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
　その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危　険（Danger）	取扱を誤った場合、使用者が死亡又は重症を負う危険が切迫して生ずる事が想定される場合
警　告（Warning）	取扱を誤った場合、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される場合
注　意（Caution）	取扱を誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみ発生が想定される場合

絵表示の例

⚠記号は、危険、警告、注意をうながす内容があることをお知らせするものです。
図の中や近くに具体的な「注意喚起」内容を示しています。

分解禁止

🚫記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。
図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。

電源プラグを抜く

●記号は、行為をお守りいただく内容をお知らせするものです。
図の中や近くに具体的な「指示」内容を示しています。

危 険

下記のような医用電気機器との併用は、誤作動を招く恐れがありますので使用しないでください。

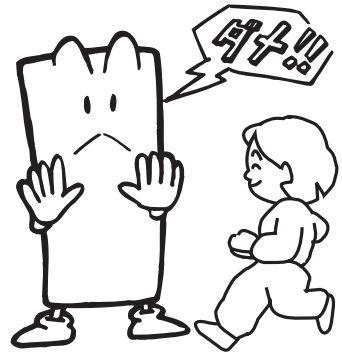
◆ペースメーカ、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器

◆心電計等の装着型の医用電気機器

禁 止

心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。

禁 止



製品を丸洗いしない！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。

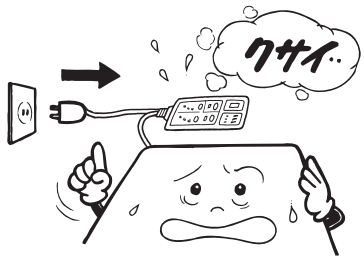
禁 止

警　告

異常時の処置

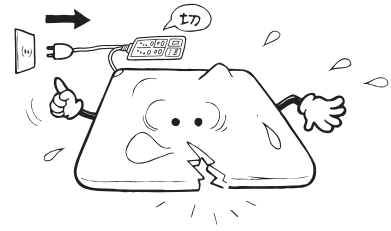
異常に熱い、変な臭いがするときなどは、直ちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●販売店にご相談ください。



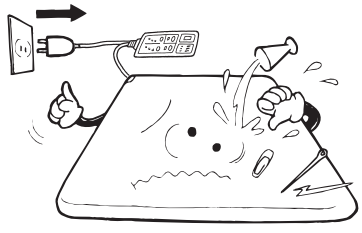
治療導子外装部がこわれたときは、直ちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●販売店に修理を依頼してください。
●お客様による修理は危険ですから、絶対おやめください。



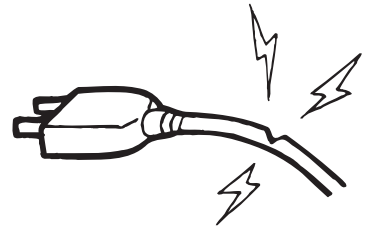
治療導子内部に水や異物が入ったときは、直ちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●販売店に修理を依頼してください。



電源コードがいたんだ（芯線の露出など）ときは、直ちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く！
（いたんだ部分を持たない！）

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●販売店に修理を依頼してください。



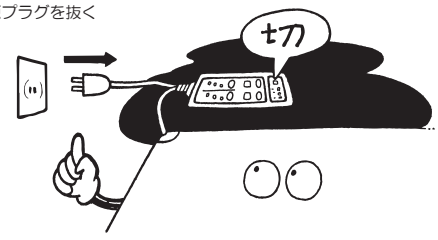
警　告

停電や落雷へのご注意

停電の時は直ちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く！

●復帰したときに危険です。

電源プラグを抜く

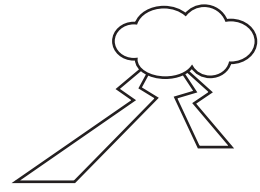


落雷に注意
雷や稲妻が発生している時には治療を中止し、直ちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く！

●落雷による感電の危険があります。
●落雷による異常電流により故障する場合があります。

感電注意

電源プラグを抜く



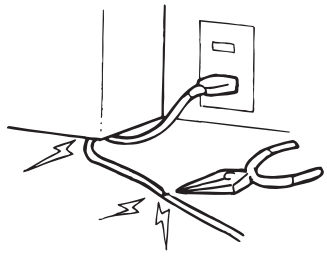
破損・分解・改造の禁止

電源コードを破損させない！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●次のようなことをすると、破損につながりますので、絶対おやめください。
※無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加工したり、加熱したり、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。

感電注意

分解禁止

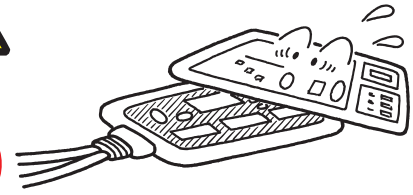


分解や改造及び本体（コントローラー）外装部を外さない！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●内部には電圧の高いところがあり、触ると感電につながります。
●内部の点検・調整・修理は、販売店に依頼してください。

感電注意

分解禁止



警　告

水・湯気・金属物のご注意

浴室など湿気の多い場所では使用しない！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。

感電注意

水場での使用禁止

製品内部に金属物や燃えやすい物を入れない！

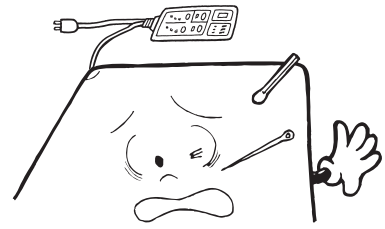
●電気治療器ですので、ピン・針などを突き刺したり、刃物でキズをつけないでください。治療導子をいため、故障の原因になります。

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。

●特にお子様にご注意ください。

感電注意

禁　止

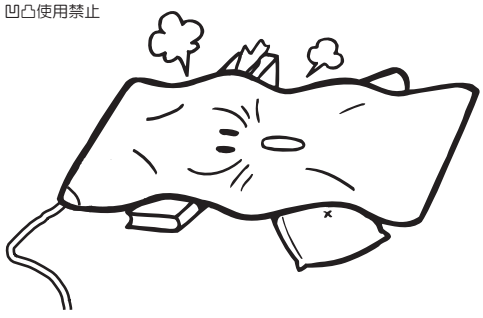


設置・保管時のご注意

平らな所以外で使用しないこと。

●部分的に過熱して故障の原因となり、やけどをおこすことがあります。

凹凸使用禁止



曲げたり折りたたんだままで使用しない！

●温熱治療の場合、治療導子の局部に布団を積み重ねたり、保温性の良いものを長時間置かないでください。局部こもり温度で治療導子が変色することがあります。さらに、このような誤使用を続けますと、治療導子の安全装置が働いて発熱しなくなりますのでご注意ください。

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。

禁　止

警　告

設置・保管時のご注意

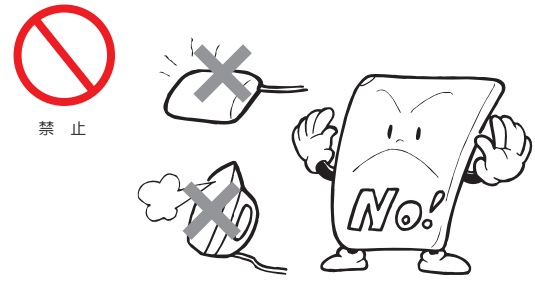
治療目的以外には使用しない！

●故障や事故の原因になります。

アンカなど熱器具等及び他の治療機器と併用しない！

●本体(コントローラー)に他の暖房器具を近づけたり覆ったりしないでください。

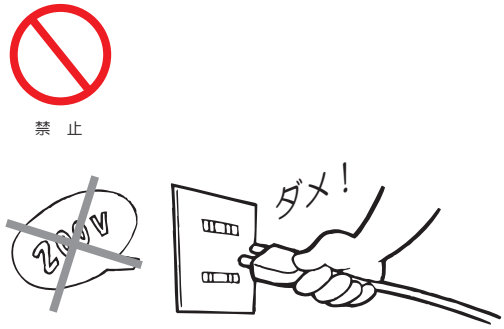
●ショートや発熱により、火災や感電につながります。



電源電圧のご注意

交流100V以外の電源で使用しない！

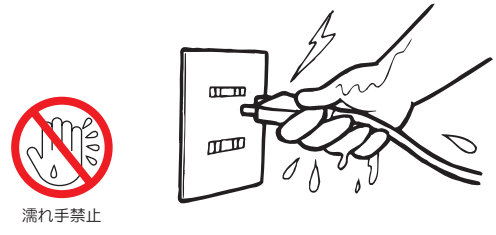
●ショートや発熱により、火災や感電につながります。



電源コードのご注意

電源プラグをもつときは、濡れた手で触らない！

●感電や怪我をする事があります。

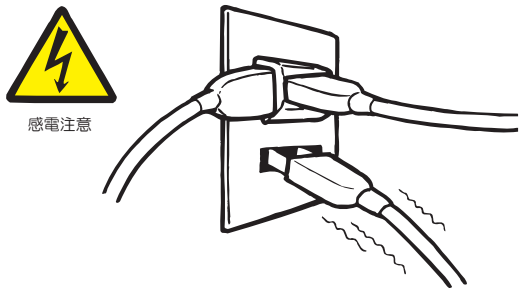


警　告

電源プラグのご注意

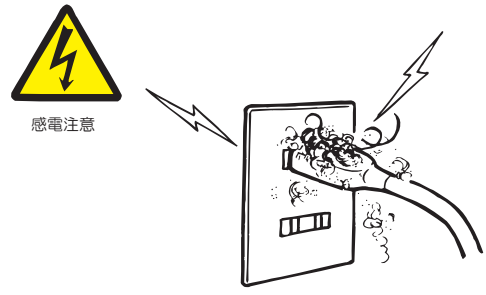
電源プラグが不完全な接続及び、たこ足配線で使用しない！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。
●最後までしっかりと正しく接続してください。



電源プラグにほこりや金属物を付着させない！

●ショートや発熱により、火災や感電につながります。

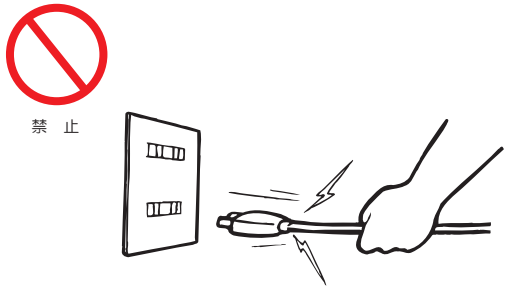


注　意

電源コードのご注意

電源コードを抜き差しするときは、必ず電源プラグをもつ！

●コードを引っ張ると、コードに傷が付き、火災や感電につながります。



低温やけどのご注意

皮膚の弱い方、眠気を誘う薬を服用された方、及び酩酊状態の方は使用しないこと。

●低温やけどをすることがあります。

注　意

移動・旅行時のご注意

長時間使わないときは、安全の為、電源プラグをコンセントから抜いておく！

●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因につながります。

電源プラグを抜く

本体(コントローラー)は、落としたり衝撃を与えたり、足で踏んだりしない！

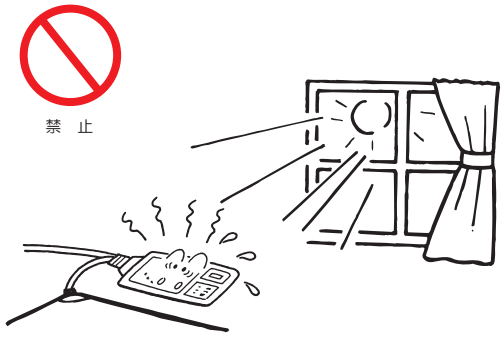
●部品が壊れたりして故障につながります。

禁　止

設置場所や取り扱いのご注意

本体(コントローラー)が熱くなる所には置かない！

●部品が壊れたりして故障につながります。

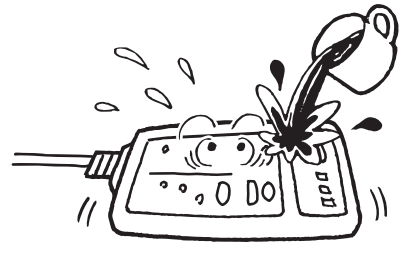


禁　止

（直射日光等）

本体(コントローラー)や、出力プラグは濡らさないようにご注意ください。故障の原因になります。

注　意



（注）イラストは、商品と異なる事があります！

注　意

治療上のご注意

使用注意

①身体に異常を感じた時には、直ちに使用を中止してください。
②治療導子が濡れているときは使用しないでください。
③乳幼児、お年寄などの身体の自由がきかない人は単独で使用しないでください。
④次の人は使用前に医師に相談してください。
（1）安静を必要とする人
（2）脳出血直後の人
（3）急性脊椎炎のある人
（4）感染症疾患のある人
（5）てんかんのある人
（6）高血圧のある人
（7）結核性の病気のある人
（8）心臓疾患のある人
（9）妊娠されている人
（10）熱の高い人
（11）疾患の急性期（炎症、皮膚病、外傷等）の人
（12）適用部位の皮膚に異常がある人
（13）悪性腫瘍のある人
（14）知覚障害のある人
⑤治療は一日一回を原則として、治療時間は最初は短い時間から始め徐々に長くしてください。
⑥しばらく使用しても効果が現れない場合は、医師又は専門家に相談してください。

低温やけどについて

やけど注意

使用注意

一般的にやけどといえば、火、熱湯、油など高温のものが皮膚にふれておこるものですが、40℃～60℃の比較的低い温度の時でも、長時間皮膚の同じ個所に触れていると（使用状態や体質によっても異なります）低温やけどを起こす場合があります。特に乳幼児、お年寄、病人など体の自由のきかない方には、周囲の方が使用温度に十分ご注意ください。万一赤い斑点や水ぶくれができた場合には、直ちに専門医の診断を受けてください。

仕　　様

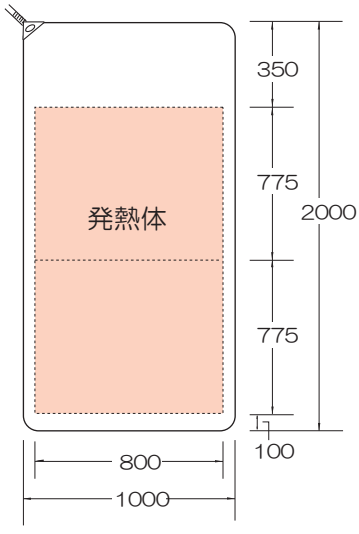
販　売　名		マイルドヘルスハーフ（シングル）	マイルドヘルスハーフ（セミダブル）	マイルドヘルスハーフD（ダブル）
品　　番		HF19501	HF19502	HF25501
定格電圧		AC100V　50/60Hz		
定格消費電力		195W		255W
治療導子		特殊カーボン線面発熱体		
温熱調節機構		サーミスタによるトライアック制御（電子制御回路）		
安全装置		自動温度調節回路、温度過昇防止回路、サーミスタ断線検知回路、 サーミスタ短絡検知回路、局部過熱防止回路、リード線断線検知回路、 タイマー回路（強制始動）		
表面温度		「強」 約48℃	「中」 約35℃	「弱」 約22℃
寸法	治療導子	幅1000×長さ2000×厚さ50(mm)	幅1200×長さ2000×厚さ50(mm)	幅1400×長さ2000×厚さ50(mm)
	発熱体	幅800×長さ775×厚さ1(mm)×2枚		幅600×長さ1550×厚さ1(mm)×2枚
	本体（コントローラー）	タテ190×ヨコ100×厚さ34(mm)　（セパレート型）		
重　　量		約6.0Kg	約7.2Kg	約8.4Kg
コ　ー　ド		電源コード（丸型2芯）約1.9m　　出力コード（丸型5芯）約1.3m		
梱包形態		中表三つ折り		

※表面温度はJIS-C-9210に準拠した条件〔ウレタン50mmt、全面断熱、室温20℃における値〕で測定した値です。
実際に使用される時は、室温、床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。

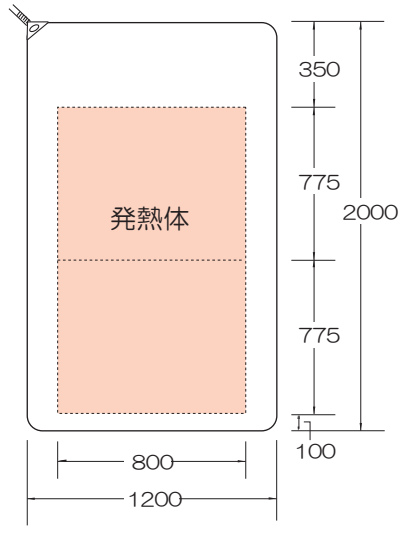
医療機器承認番号	21400BZZ00463A02	21400BZZ00463A02	21400BZZ00464A02

治療導子及び発熱体寸法

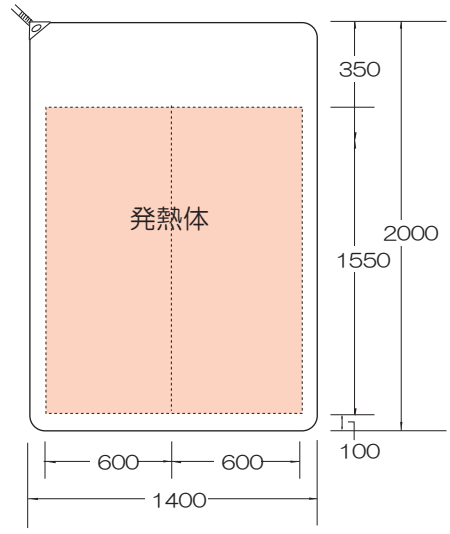
（シングルサイズ）



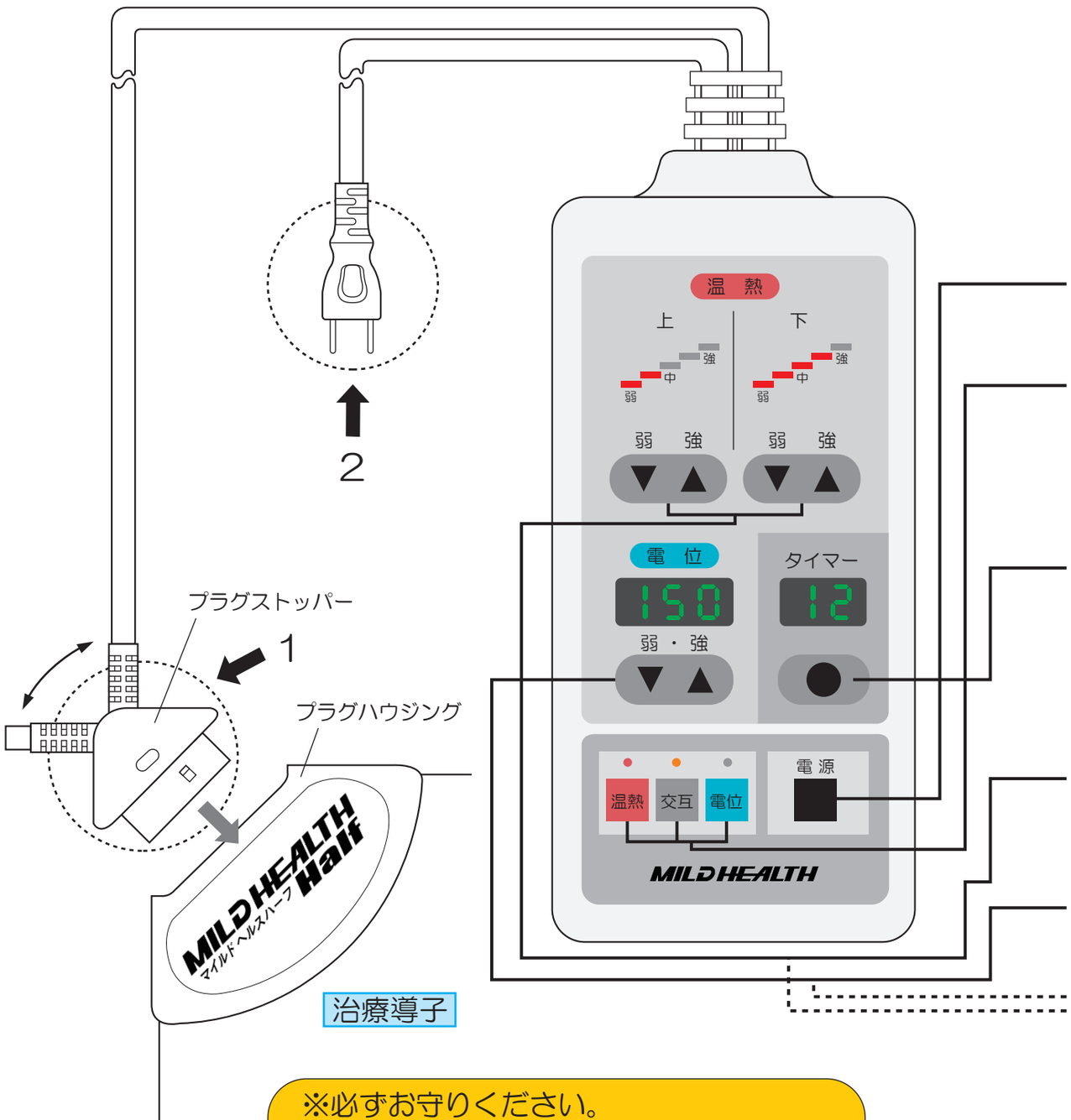
（セミダブルサイズ）



（ダブルサイズ）



正しいご使用の手順



※必ずお守りください。
本体（コントローラー）は必ず専用のものをご使用ください。

1 出力プラグを治療導子に差し込みます。
- 治療導子のプラグハウジングに、プラグストッパーが「カチッ」と音がするまで確実に根元まで差し込んでください。
- 差し込みが不十分ですと治療導子に通電されなかったり、受けの部分が過熱したりします。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- コンセントの差し込み口がゆるんだものを使用しますと、コンセントが過熱したりします。

3 本体（コントローラー）の電源スイッチを入れます。
- 電源が入ると同時に「ピッ」と確認音がなります。

4 温熱治療、電位治療及び交互治療切替スイッチのどれかを選択します。
- 温熱治療を選択すると温熱スイッチ上部のランプ（赤色）が点灯します。
- 電位治療を選択すると電位スイッチ上部のランプ（緑色）が点灯します。
- 交互治療を選択すると交互スイッチ上部のランプ（オレンジ色）および温熱スイッチ上部のランプ（赤色）が点灯します。

※治療時の操作方法および効能又は効果については14～19ページをお読みください。

5 タイマーの時間を選択します。
- お好みの治療時間（温熱治療、交互治療、電位治療）を、タイマー切替スイッチにより選択してください。

温熱、交互	タイマー設定表示	1	5	8	12
	設定時間	1時間	5時間	8時間	12時間
	タイマー設定表示	1	3	5	8
	設定時間	1時間	3時間	5時間	8時間

※タイマー設定表示は設定スイッチを押すごとに順次くり返されます。

6 温熱治療時においては、温熱調節スイッチにより、温度を段階的に選択します。
- 治療導子の表面温度が半面ごとに、「強」～「中」～「弱」・「切」にセットできます。
※「切」にする場合は、温熱調節スイッチ（弱・▼）を押し続け、温熱表示のランプ

7 電位治療時においては、電位設定スイッチにより電位の選択をします。
- 電位は、−150V、−300V、−400V、−500Vの４段階にセットされます。

8 交互治療時においては、温熱調節スイッチ、電位設定スイッチにより温度および電位の選択をします。
- 交互治療時は、温熱治療25分、電位治療５分の繰り返しとなります。

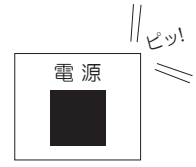
9 毎日の収納の場合は、本体（コントローラー）の電源スイッチを切ってから、プラグストッパーを押し、出力プラグを外してください。
- 電源スイッチを入れたまま出力プラグを外しますと、エラー表示（警告音と「888」表示）となりますが、故障ではありません。正しいご使用の手順に従ってご使用ください。

治療時の操作方法及び効能又は効果

温熱治療（操作方法）

1 本体（コントローラー）の電源スイッチを入れます。

・前回治療終了時での温熱、電位または交互治療の表示が点灯します。



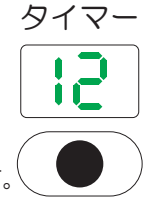
2 温熱・電位・交互切替スイッチの温熱を押します。

・温熱スイッチ上部のランプ(赤色)が点灯します。

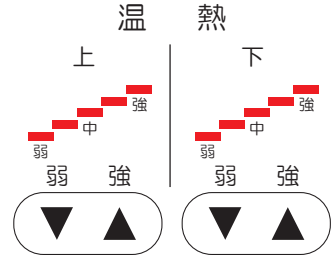
3 タイマー切替スイッチで治療時間をセットします。

・設定時間（表示）　1　5　8　12
（時間）　1時間　5時間　8時間　12時間

※タイマー設定表示LEDは切替スイッチを押すごとに順次くり返されます。



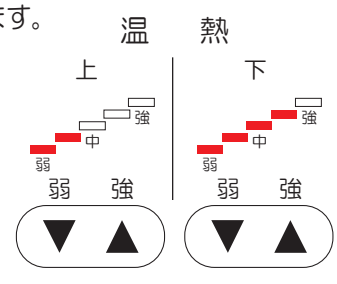
4 温熱治療を始める約15～20分前に温熱調節スイッチで温熱表示LED(赤色)を「強」にセットします。



5 治療導子の表面が暖かくなりましたら、温熱調節スイッチでお好みの温度にセットしてください。

・治療導子の表面温度を半面ごとに、「強」約50℃～「中」約35℃～「弱」約22℃・「切」（ランプが消えた状態）にセットする事ができます。

※治療途中に温熱調節スイッチを操作した場合
タイマーのセット時間が最初からカウントされます。



（注）温熱治療から電位または交互治療に変更した場合は、以前電位または交互治療を行った時のタイマー時間にセットされ最初からカウントされます。

温熱治療の効能又は効果

温熱効果

●疲労回復

●血行をよくする

●胃腸の働きを
活発にする

●神経痛・筋肉痛の
痛みの緩和

●筋肉のこりをほぐす

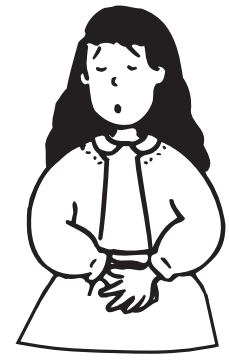
●筋肉の疲れをとる

電位治療の効能又は効果

●頭痛

●肩こり

●不眠症



●慢性便秘

電位治療による反応について

電位治療を始めますと、人によっては最初のうち一時的に湯あたり（温泉につかり過ぎて疲れた様な状態）に似た症状になることがあります。

この症状が強過ぎて不快な場合は、1日か2日治療を休み、その後同様の反応が継続する場合は、医師にご相談ください。

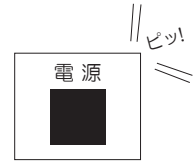
（注意）

初めてご使用になる時は、低い電位からのご使用をお勧めします。

電位治療（操作方法）

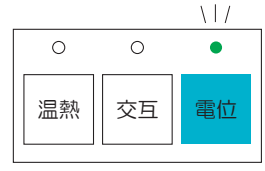
1 本体(コントローラー)の電源スイッチを入れます。

・前回治療終了時での温熱、電位または交互治療の表示が点灯します。



2 温熱・電位・交互切替スイッチの電位を押します。

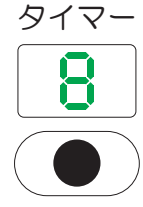
・電位スイッチ上部のランプ(緑色)が点灯します。



3 タイマー切替スイッチで治療時間をセットします。

・設定時間（表示）　1　3　5　8
（時間）　1時間　3時間　5時間　8時間

※タイマー設定表示LEDは切替スイッチを押すごとに順次くり返されます。

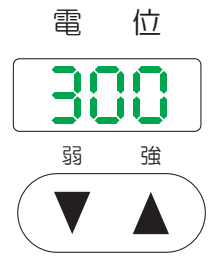


4 電位設定スイッチにより治療時の電位をセットしてください。

・電位は、−150V、−300V、−400V、−500Vの4段階にセットすることができます。

※治療途中に、電位設定スイッチを操作した場合
タイマーのセット時間が最初からカウントされます。

（注）電位治療から温熱または交互治療に変更した場合は、以前温熱または交互治療を行った時のタイマー時間にセットされ最初からカウントされます。

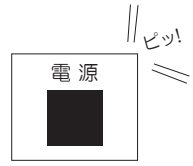


交互治療（操作方法）

1

本体(コントローラー)の電源スイッチを入れます。

・前回治療終了時での温熱、電位または交互治療の表示が点灯します。

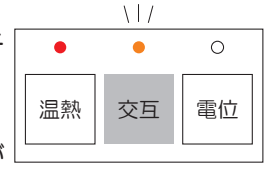


2

温熱・電位・交互切替スイッチの交互を押します。

・交互スイッチ上部のランプ(オレンジ色)および温熱スイッチ上部のランプ(赤色)が点灯し温熱治療よりはじまります。

・電位治療に切替わりますと、交互スイッチ上部のランプ（オレンジ色）および電位スイッチ上部のランプ（緑色）が点灯します。



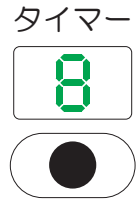
3

タイマー切替スイッチで治療時間をセットします。

・設定時間（表示）　1　5　8　12
（時間）　1時間　5時間　8時間　12時間

・交互治療時は、温熱治療25分、電位治療５分のくり返しとなります。

※タイマー設定表示LEDは切替スイッチを押すごとに順次くり返されます。

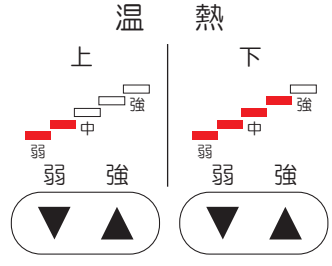


4

温熱調節スイッチおよび電位設定スイッチにより治療時の温熱、電位をセットしてください。

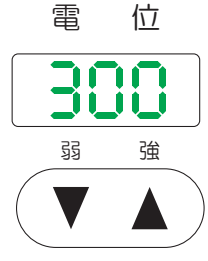
・温熱は、治療導子の表面温度を半面ごとに、「強」約50℃～「中」約35℃～「弱」約22℃・「切」（ランプが消えた状態）にセットする事ができます。

・電位は−150V、−300V、−400V、−500Vの４段階にセットすることができます。



※治療途中に、温熱調節スイッチおよび電位設定スイッチを操作した場合タイマーのセット時間が最初からカウントされます。

（注）交互治療から温熱または電位治療に変更した場合は、以前温熱または電位治療を行った時のタイマー時間にセットされ最初からカウントされます。



交互（温熱・電位）治療の効能又は効果

●疲労回復

●血行をよくする

●胃腸の働きを
活発にする

●神経痛・筋肉痛の
痛みの緩和

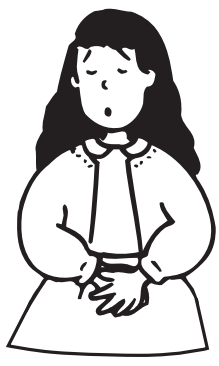
●筋肉のこりをほぐす

●筋肉の疲れをとる

●頭痛

●肩こり

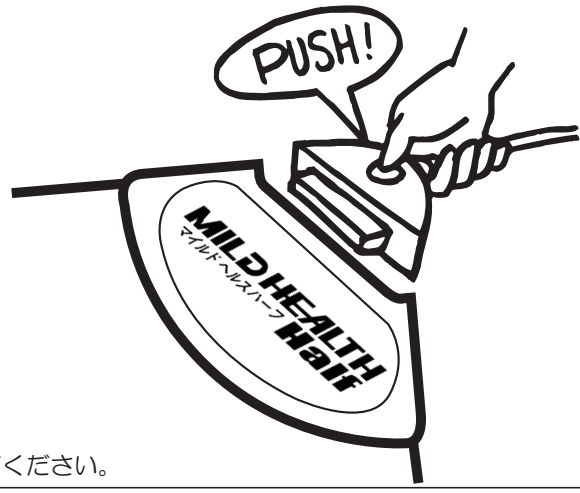
●不眠症



●慢性便秘

収納のしかた

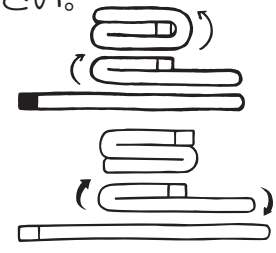
1 電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き本体（コントローラー）の出力プラグを治療導子から外します。（プラグストッパーを押さえながら外してください。）電源スイッチを入れたまま出力プラグを治療導子より外しますと、エラー表示になりますが故障ではありません。



※本体（コントローラー）の取扱に十分注意してください。

2 治療導子の温度が下がってから下記のように三つ折りにしてください。
※本体（コントローラー）の取り扱いに十分注意してください。

注　意



禁　止

※ダブルサイズはタテ方向には折り曲げないでください。

3 収納するときは、上に物を乗せないようにし、次回の使用に支障のない様に清浄にし湿気の少ない場所に収納してください。

重荷物禁止

湿度禁止

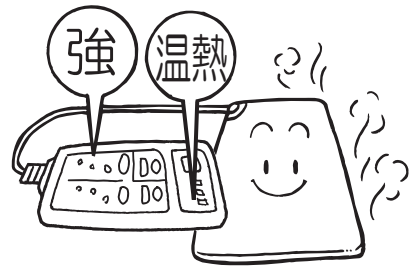
収納上のご注意

あやまった折りたたみ方で収納すると、治療導子を傷つけたり、あたたかいうちに折りたたむと後で発熱体が、しわになることがあり、折り癖がついたりして、故障の原因となります。
（※梱包時には、折りたたみ方法が違う場合も有ります。）

禁　止

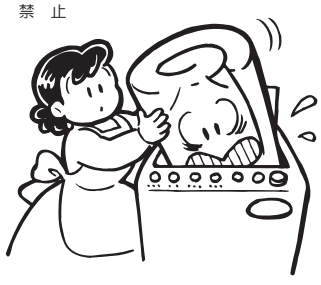
お手入れのしかた

・本体(コントローラー)の温熱・電位・交互切替スイッチを温熱にし、温熱調節スイッチを「強」にし、よく乾燥させてください。次回、気持ちよくご使用になれます。



・本品は丸洗い、ドライクリーニング等の洗濯はできません。

禁　止



注　意

・治療導子の汚れがとくにひどい場合は、中性洗剤（食器用）をとかしたぬるま湯に浸した布をしぼってふきとってください。その後十分乾燥してください。快適にご使用いただくためにシーツやカバーの併用をおすすめします。

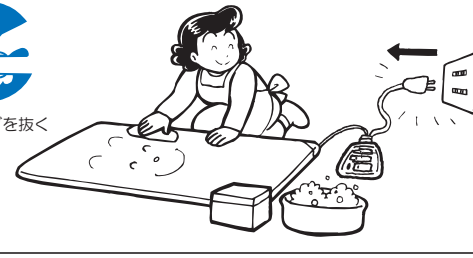
禁　止

・シンナー、ベンジンなどの溶剤を使用しますと治療導子や本体（コントローラー）をいためますので、絶対使用しないでください。

・お手入れのさいは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜く！

●感電や怪我をする事があります。

電源プラグを抜く



故障かな？ と思ったら

修理を依頼される前に、下記について症状を確かめてください。尚、これらの処置をしても直らない場合や、この下記以外の症状でお気付きの点はお買い上げの販売店にご相談ください。

治療導子があたたまらない

①電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
コンセントにしっかりと差し込んでください。

②出力プラグが治療導子から抜けていませんか？
治療導子のプラグハウジングにプラグストッパーが「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

③温熱表示LEDが「切」になっていませんか？
温熱表示LEDが「切」になっている場合は、温熱調節スイッチ（強・▲）を押して温熱表示LED(赤)が点灯している事を確認してください。

治療途中で電源が切れる

①タイマー設定時間がまちがっていませんか？

②治療導子の上に断熱シートやゴムマット等熱を遮断するものをかぶせていませんか？
一時的な異常温度上昇時には温度過昇防止回路が作動しますので、治療導子を覆っているものを取り除き一度冷やしてからもう一度電源を入れてください。

エラー表示について

温度過昇防止回路が作動した場合や、あやまった使用手順で取り扱いしますと、エラー表示（警告音と「888」表示）となり、10秒後に電源スイッチが切れますが故障ではありません。正しいご使用の手順に従ってご使用ください。
また、正しいご使用の手順で使用中に何度もエラー表示（警告音と「888」表示）となる場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

製造販売元　**株式会社 リッコー**
〒873-0643
大分県国東市国東町富来浦字長浜 2744-212